

梅若会別会能 令和8年3月15日(日) 午前11時開演

能 ^{やまんば}『山姥』

奥深い山に住む山姥（シテ）。里に住む遊女・百万山姥（ツレ）。
山姥の山巡りは輪廻の苦しみを背負っている人間を写している様にも見える。

□配役 シテ（山姥） 松山 隆之

ツレ（遊女） 小田切亮磨

ワキ（従者） 福王 和行

間狂言（境川ノ里人） 内藤 連

□世阿弥の作

能『安宅』 シテ 鷹尾 章弘 ワキ 宝生常三 ほか

仕舞「鼓ノ段」（籠太鼓） 松山 隆雄

仕舞「鳴子ノ段」（鳥追舟） 角当 行雄

仕舞「枕ノ段」（葵上） 梅若長左衛門

狂言「呂蓮」 野村万作 ほか